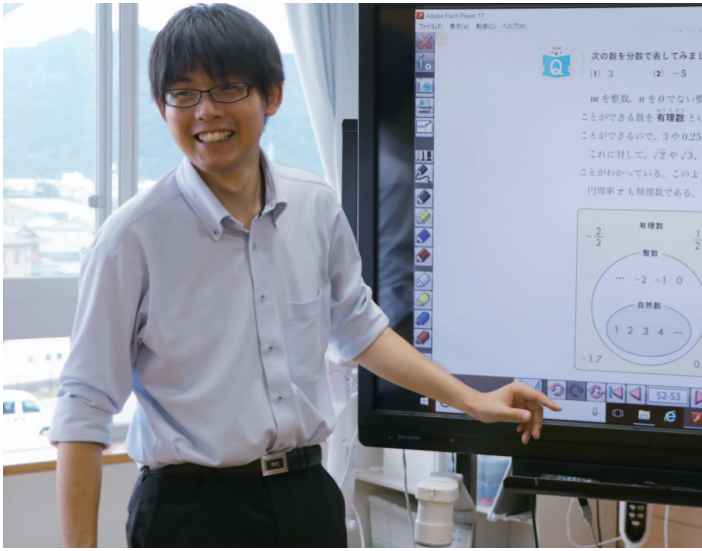


Society 5.0に対応した教育を支援

市内の小・中学校には、電子黒板やタブレットパソコンなどのICT機器が備えられ、それらを使った授業が日常的に行われています。ICT指導員の酒井諒さんは、先生や子どもがICT機器を効果的に使えるよう支援し、指導などを行っています。

「日頃は、学校を訪問して先生の要望に応じるほか、授業を参観させていただきICT機器の活用方法などを提案していま



す。ICT機器を使った授業づくりの相談に応じ、実際の授業で活用支援を行うほか、校務で使うエクセルなどの統合ソフトに関する支援、ICT機器やプログラミングの研修を行っています」。

ICTの活用を広めるため

「電子黒板などを意欲的に使われる先生もいれば、あまり得意ではない先生もいます。ICT機器に苦手意識を示す先生でも、簡単な操作で手元を映し出す『教材提示装置（書画カメラ）』をICT機器の導入として勧めています。先生の授業スタイルによっては不向きなものもあり、無理に使うと『ICTに使われる授業』になってしまう、その結果分かりにくい授業になることもあるので、自分なりに考えて先生の授業スタイルに沿った提案をするよう心掛けています。ICT機器に慣



先生にプログラミング教育の研修を行う様子

れてきた先生からは『手元が大きく映るので、クラス全体に見える大きい紙を用意しなくてよくなった』『子どもと同じ教材を使用することで、指示通りにできる子どもが増えた』『次は画面上に書き込みがしたい』などの声をいただいています」

先生との距離を縮める

「ICT機器を使ってみようと思ってもらえるよう、相手にわかりやすく説明すると同時に同じことでも何度でも聞いてもらえる雰囲気づくりを大切にしています。先生が困っていることを解決できたとき『ありがとう』と、目の前で感謝の言葉をいただけるのは、働き甲斐を感じます。先生は常に何かに追われているので、少しでも役に立ちたいですし、助けになっていければ嬉しいですし」と、話してくれました。

電話での問い合わせが難しい人は

☎0829-1059

目の不自由な人のため

音声読み上げのための「広報はつかいち」テキスト版をホームページに掲載しています。
「広報はつかいち」のキャスト、デザイナー、編集、校正、印刷、発行、配布、販売、お問い合わせ、社会福祉協議会 ☎0294-2914

はつかいち人

vol.44

廿日市市で輝く人を紹介します

ICT指導員

さかい りょう
酒井 諒 さん

はつかいちし安全・安心メール配信サービス

☎ 危機管理課 ☎9102

災害情報や気象情報、国民保護情報などが届きます。

登録方法

① 2次元コードを読み込むか、次のメールアドレスに空メール（件名・本文不要）を送信。

bousai.hatsukaichi-city@raiden.ktaiwork.jp

② 登録用URLを記載したメールが届くので、手順に従って登録。

※メールの通信料金は利用者負担



人のうごき

前月比

総人口	117,167人	(-63)
男	56,378人	(-44)
女	60,789人	(-19)
世帯	52,182世帯	(-42)

(令和元年8月1日現在、外国人を含む)

編集後記

今月は先生の働き方を特集しました。久々に「学校」に触れ、自分がお世話になった先生の姿が思い出されました。当時はただただ怖かった先生。日頃の勉強や部活に受験など、いつも生徒に向き合ってくれ、先生の言葉が今の自分を形作っているんだなあと、改めて先生への感謝の気持ちが高まりました。ものごさな自分を改め、年賀状、忘れずに送ろうと思えます。(遊)

初盆や墓参りなどを終え、夏風邪をひきました。夏風邪予防は手洗いなどでウイルス感染を避け、睡眠をたっぷり取り、ビタミンを摂ることが効果的だそうです。残暑が続きますので、熱中症にも気を付けましょう。(元)